



2023年3月3日

各 位

大阪市北区小松原町2番4号大阪富国生命ビル
会社名 日本駐車場開発株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 巽 一久
(コード番号：2353 東証プライム)
問合せ先 常務取締役 管理本部長 渥美謙介
電話番号 03-3218-1904

子会社の通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社である日本スキー場開発株式会社(証券コード:6040 東証グロース)が、別添資料の通り、本日付で「第2四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当社の2023年7月期連結業績に与える影響につきましては、本日付で公表しております「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上



2023年3月3日

各 位

長野県北安曇郡白馬村大字北城 6329 番地 1
会社名 日本スキー場開発株式会社
代表者の役職氏 代表取締役社長 鈴木 周平
(コード番号: 6040 東証グロース)
問合せ先 管理本部長 佐藤 祥太郎
電話番号 0261-72-6040

第2四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日公表の2023年7月期第2四半期連結累計期間の業績につきまして、2022年9月9日付けで公表いたしました2023年7月期第2四半期連結累計期間の業績予想との差異が発生したのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2023年7月期の通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年7月期 第2四半期連結業績予想との差異

2023年7月期 第2四半期連結累計期間 (2022年8月1日～2023年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,900	100	100	50	3.29
今回実績 (B)	3,279	413	435	393	25.98
増減額 (B) - (A)	379	313	335	343	
増減率 (%)	13.1%	313.8%	335.5%	687.9%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年7月期第2四半期)	2,560	△52	△37	△122	△8.05



2. 2023年7月期通期連結業績予想数値の修正

2023年7月期 通期連結累計期間（2022年8月1日～2023年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,100	500	500	300	19.78
今回予想値 (B)	6,500	800	800	500	32.97
増減額 (B) - (A)	400	300	300	200	
増減率 (%)	6.6%	60.0%	60.0%	66.7%	
(ご参考) 前期実績 2022年7月期累計	5,569	254	345	32	2.11

3. 業績予想と実績の差異発生及び業績予想修正の理由

第2四半期の連結業績の差異につきましては、グリーンシーズンにおいては当社運営のリゾート施設への来場者が過去最高であったこと、ウィンターシーズンにおいては、新型コロナウイルスによる入国制限のため来場者が見込めなかったインバウンドの来場者が入国制限の緩和によりコロナ禍前の約7割まで回復したこと、NSDキッズプログラム等のファミリーのお客様を中心とした国内来場者増加の取り組みの効果が表れてきたことなどにより、当社グループ施設への来場者がコロナ禍前のほぼ9割まで回復し、また、コロナを機に進めたコストの見直しも適正化された状態が維持されていることによるものです。

通期連結予想につきましては、第2四半期累計期間までの実績及び第3四半期以降の当社グループを取り巻く経営環境を考慮して、前回公表した業績予想を上方修正いたします。

なお、上記の業績予想については、電力など動力にかかる費用等の増加を勘案した上で、3月以降の来場者数は昨年並みに推移することを前提とし、また、索道等スキー場設備の安全対策のための追加修繕投資85百万円及びグリーンシーズンにおいて露出が不足しているスキー場の追加広告宣伝費50百万円を既に組み込んだ予想としております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。

以上